

大淀町認知症ケアパス（第二版）

認知症が気になったときの ガイドブック

ひとりでも
なやまないで

- 認知症とは
- 認知症の症状
- 認知症の進行と主な症状
- 認知症簡易チェック
- 本人の気持ち、家族の気持ち
- 相談窓口のご案内
- 認知症専門医療機関情報など
- 認知症に関する取り組み



はじめに

本町では、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で、その人らしく安心して暮らし続けられるよう、平成28年3月に認知症ケアパス(第一版)を作成しました。本書は、第一版の掲載情報等を更新した改訂版(第二版)です。

認知症が気になったとき、家族や大切な人が認知症かな?と気になったときのガイドブックとしてご活用ください。

平成31年3月 大淀町

認知症とは

いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしたために、日常生活に支障をきたす**脳の病気**のことをいいます。(主な種類として、アルツハイマー型認知症、脳血管性認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭型認知症などがあります。)

※若年性認知症…認知症は、65歳未満の若い世代でも発症する病気であり、若い世代の人が認知症を発症した場合、「若年性認知症」といいます。

認知症の脳
ケース①



脳の細胞が広範囲において死んでしまう状態が進行して脳が萎縮した状態

認知症の脳
ケース②



血管が詰まったり、破れたりして一部の脳細胞が死んでしまった状態

☆早期受診と適切な治療が大切です。

認知症を完全に治すことは難しいとされていますが、適切な時期に適切な治療を受けることにより、進行を防いだり、遅らせたりすることができます。早期の治療がより効果的といわれています。

早期発見のためにも、[P.5](#)にある『**認知症簡易チェック**』を一度お試しください。



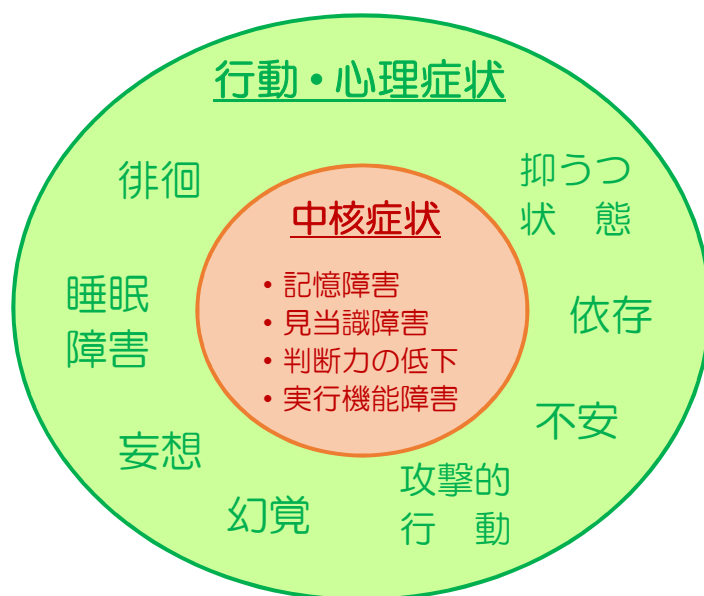
認知症の症状

○中核症状

中核症状とは、自分の周囲で起こっているできごとなどを「正しく理解できなくなること」をいいます。

【主な症状】

- ・新しいことが覚えられない
- ・時間、場所、人物などがわからない
- ・季節、物の違いや共通点の理解、衣服の季節感などの判断ができない
- ・日常生活や仕事に対する計画や実行において、一部や全部に支障が生じ、行動できなくなる など



○行動・心理症状(BPSD)

中核症状はすべての認知症の人に発症しますが、行動・心理症状はすべての認知症の人が発症するものではありません。また、症状も人それぞれ異なります。

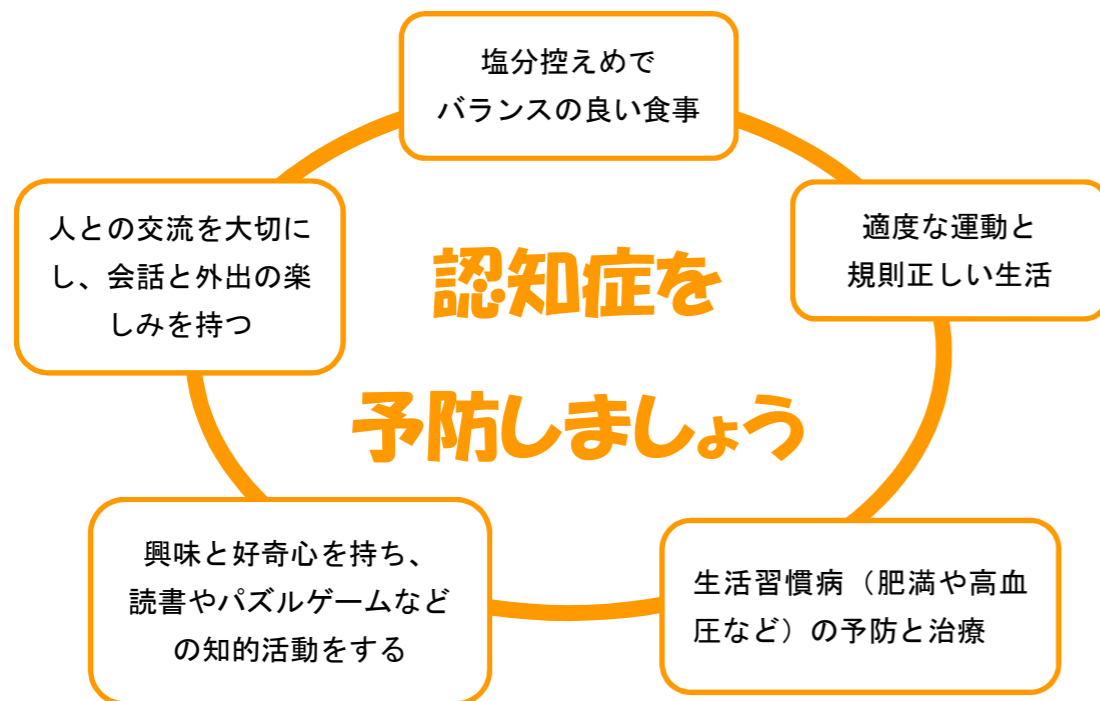
【主な症状】

- ・気分が落ち込み何に対しても興味(意欲)が低下する
- ・強い不安などにより、常に人や物に強く頼る
- ・できなくなったことなどに対する不安から、イライラしたり落ちつかなくなる
- ・些細なことで声を荒げたり、暴力行為に及ぶ
- ・現実にはないものが見えたり聞こえたりする
- ・財布やものを盗まれた、誰かから操作されているなどと騒ぐ
- ・夜に眠れなくなり、日中の行動を夜にしようとする
- ・何かの目的がある、居心地が悪い、不安やストレスなどの理由により外出して歩き回る など



認知症の進行と主な症状（状態）

	軽度（初期）	中度（見守りが必要）	中度（時々手助けが必要）	重度（常に手助けが必要）
本人の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・物忘れが目立ち始める。 ・同じことを何度も話したり、聞いたりする。 ・片付けが難しくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通帳などの保管場所が分からない。 ・病院の予約などを忘れる。 ・簡単な家電の操作ができない。 ・小銭で買い物の支払いができない。 ・火の消し忘れがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物を盗られたなどの妄想がある。 ・気力が低下し閉じこもりがちになる。 ・道が分からなくなり、家に戻れない。 ・季節や気候に合わせた服装を選べない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の顔や名前が分からない。 ・会話が成り立たない。 ・トイレの失敗が増える。 ・自分で食事が摂れなくなる。
本人の思い	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の異変に気づき、不安を抱える。 ・周りの人の視線や反応が気になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できないが増えるが、できることもたくさんある。 ・できないことは誰かに手助けしてもらいながら、自分らしい生活を送りたい。 ・会話についていけない時もあるので、ゆっくり話して欲しい。 		<ul style="list-style-type: none"> ・症状が進行していても感情は残っている。何も感じていないと思わないで、自分の声に耳を傾けて、寄り添って欲しい。
家族の心構えと対応	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の早期発見には周りの気づきが大切です。様子がおかしいと思ったら、かかりつけ医に相談しましょう。 ・友人や地域とのつながりを保ちながら、本人が今までやってきた趣味や地域の活動などを続けられるようにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の得意なことを活かし、どうすればその人らしい生活を続けられるか考えてみましょう。 ・本人が元気な内に、今後の意向などを確認しておきましょう。 		<ul style="list-style-type: none"> ・表情や視線、しぐさなどの言葉以外の表現を汲み取るようにしましょう。 ・必要に応じて、介護サービスの利用や施設入所の検討をして、家族に過度な負担がかからないようにしましょう。



★気になること・心配なときはご相談ください。

認知症に関する相談ごとは、認知症の悪いイメージや「まさか自分が（家族が）認知症になるわけがない」という認めたくない気持ちや、「家族だけで介護しなければならない」という抱え込みから、通常の相談ごとよりも相談しづらいという声があります。ひとりで抱え込まずに、まずは相談窓口へ相談してください。(P.6~8 参照)

認知症簡易チェック

認知症の初期症状を自分で確認できるチェックリストです。

チェック項目

問①：年齢や生年月日が言えない。	<input type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない
問②：家族の名前が言えない。	<input type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない
問③：大切なものを（同じものを何度も）なくすことが多くなり、いつも探している。	<input type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない
問④：曜日や予定を何度も確認しないと忘れることが多くなった。	<input type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない
問⑤：食べ物の好み（味覚）が変わった。	<input type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない
問⑥：テレビのリモコンなどの電化製品の操作ができなくなってきた。	<input type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない
問⑦：理由もなくイライラしたり、何ごとに対してもやる気がなくなってきた。	<input type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない
問⑧：今まで楽しめたサークルなどへ、参加したいと思わなくなってきた。	<input type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない
問⑨：趣味や毎日の日課が楽しくなくなって（できなくなってきた）。	<input type="checkbox"/> 該当する <input type="checkbox"/> 該当しない

「該当する」の個数の目安

0個

1個から2個 認知症に関する備え(学習)をお勧めします。

3個から4個 地域包括支援センターなどへご相談ください。

5個以上 地域包括支援センターなどへご相談いただくとともに、専門医の受診をお勧めします。



該当する項目があるからといって直ちに専門医への受診が必要とはなりません。

気になることがある場合は、大淀町地域包括支援センター(☎0747-52-7760)へご相談ください。

相談窓口のご案内

○大淀町地域包括支援センター(あんしんサポート)

地域包括支援センターでは、主任ケアマネージャー、社会福祉士、保健師の3職種(専門職)を配置しており、認知症の相談に限らず、高齢者の生活におけるあらゆる相談を受付けています。

大淀町地域包括支援センター(あんしんサポート)(大淀町役場内)

☎0747-52-7760 ☒ hokatsu@town.oyodo.lg.jp

○役場の担当課(長寿介護課)

町役場担当課では、地域包括支援センターを中心に認知症に関する相談体制を整備して、各種の相談を受付けています。

大淀町役場(長寿介護課)

☎0747-52-5501(代表) ☒ choujukaigo@town.oyodo.lg.jp

〒638-8501 大淀町桧垣本 2090 番地



○民生児童委員

民生児童委員は、地域において相談ごとの解決に向けた援助を行い、社会福祉の増進に努めることを目的に厚生労働大臣から委嘱された身近な地域の相談窓口です。地域の子どもを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行う児童委員を兼ねています。

地域の民生児童委員については、町役場福祉課へお尋ねください。

大淀町役場(福祉課) ☎0747-52-5501(代表)

○心配ごと相談事業

相談員(民生児童委員、行政相談員、人権擁護委員)に、暮らしの中での不安や困りごとをお気軽に相談できる事業(町委託事業)です。

日時: 第2・4水曜日 午後1から午後3時まで

場所: 大淀町役場住民相談コーナー

問い合わせ: 大淀町社会福祉協議会 ☎0747-52-1941

○公益法人認知症の人と家族の会

認知症の人と家族の会は、認知症の人とその家族が互いに助け合って「認知症があっても安心して暮らせる社会」をめざす公益法人です。

認知症の人と家族の会は、経験豊かな相談員等による電話相談からつながりをテーマにした「つどい」の開催や機関紙の発行など、認知症の人やその家族の支援を目的に幅広く活動しています。

■公益社団法人 認知症の人と家族の会（奈良県支部）

〒631-0045 奈良市千代ヶ丘 2-3-1 ☎0742-41-1026

相談受付時間：（火・金10時～15時、土12時～15時）

■公益社団法人 認知症の人と家族の会（全国）

フリーダイヤル☎0120-294-456

土・日・祝日・夏季・年末年始を除く毎日、午前10時～午後3時

公式ホームページアドレス <http://www.alzheimer.or.jp/>

○奈良県若年性認知症サポートセンター

若年性認知症のご本人やそのご家族が直面する悩みや不安に、医療・介護・福祉・行政・労働などの関係者と連携しながらサポートすることを目的に設置しています。

奈良県若年性認知症サポートセンター（奈良県）

受付時間：月・水・金曜日、毎月第2土曜日 9時～17時

※祝・祭日、年末年始を除く

☎0742-81-3857

○若年性認知症コールセンター

厚生労働省によって開設された若年性認知症コールセンターでは、専門教育を受けた相談員が電話で相談に応じます。

若年性認知症コールセンター（全国）

受付時間：月～土曜日 10時～15時 ※年末年始・祝日除く

☎0800-100-2707（無料）





認知症専門医療機関情報など

■認知症疾患医療センター（認知症の早期発見・早期治療のための診断や、治療、相談ごとに対応しています。）

医療機関名	〒	所在地	電話番号
奈良県立医科大学附属病院	634-8522	橿原市四条町 840	0744-22-3051
医療法人 鴻池会 秋津鴻池病院	639-2273	御所市池之内 1064	0745-63-0601
社会医療法人 平和会 吉田病院	631-0818	奈良市西大寺赤田町 1 丁目 7 番 1 号	0742-45-6599
一般財団法人 信貴山病院 ハートランドしぎさん	636-0815	生駒郡三郷町勢野北 4 丁目 13 番 1 号	0745-31-3345

■町内の医療機関（もの忘れ外来がある医療機関）

医療機関名	〒	所在地	電話番号
南和広域医療企業団 南奈良総合医療センター	638-8551	吉野郡大淀町福神 8-1	0747-54-5000

■警察署・消防署

	名称	〒	所在地	電話番号
警察	奈良県警察 吉野警察署	638-0821	吉野郡大淀町下淵 389-1	0747-53-0110
	(さくら警察庁舎)	639-3118	吉野郡吉野町橋屋 185-1	0746-32-0110
消防	奈良県広域消防組合 大淀消防署	638-0811	吉野郡大淀町土田 187	0747-52-1199

■町内の居宅介護支援事業所（ケアプランを作成できる介護保険事業所）

事業所名	〒	所在地	電話番号
社会福祉法人 大淀町社会福祉協議会	638-0821	吉野郡大淀町下淵 1223	0747-53-0589
美吉野園居宅介護支援センター	638-0821	吉野郡大淀町下淵 887 の 2 番地 桜ヶ丘コーポ	0747-55-4005
南和病院介護支援センター	638-0833	吉野郡大淀町福神 1-181	0747-54-5800
居宅介護支援事業所 ふくしま	639-3125	吉野郡大淀町北野 14 番地 6	0746-32-0105
社会福祉法人仁風会 ケアプランセンター吉野のあかり	639-3128	吉野郡大淀町比曾 107 番 6	0746-34-5500

■町内の認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）

事業所名	〒	所在地	電話番号
グループホームさくらの里	638-0841	吉野郡大淀町今木 880 番地	0745-67-9110
認知症高齢者グループホーム「華やぎの里」	639-3125	吉野郡大淀町大字北野 66-7	0746-32-8203

認知症に関する取り組み

本町では、認知症になっても住み慣れた地域でその人らしく安心して暮らし続けられる地域づくりをめざして、様々な取り組みを行っています。

○認知症初期集中支援チーム

認知症に関する専門的な知識や技能を有する医師の指導のもとで複数の専門職が、認知症が疑われる人や認知症の人・その家族に対し、訪問や相談対応などにより初期の支援を包括的かつ集中的に行い、自立生活のサポートを行います。



○認知症地域支援推進員

医療機関や介護保険事業所、地域の支援機関との連携を図るための支援や、認知症の人を支援する相談に対応します。

○認知症サポーター養成講座

認知症の症状に関することや、認知症の人への接し方などを学ぶ講座です。この講座を修了した人は『認知症サポーター』となり、認知症の人やその家族をあたたく見守る地域の応援者になります。

○見守りあんしんシール事業

認知症などによって行方不明になるリスクのある高齢者等の安全と、介護をする方の負担を軽減することを目的に見守りあんしんシールの配布を行っています。

シールに印刷されたQRコードを読み取ることで、発見者のご家族が、インターネット上の伝言板を介して連絡を取り合うことができます（名前や住所等の個人情報が相手に知られることはありません）。



○やすらぎカフェ

認知症に関する普及・啓発を目的に開催しているイベントです。認知症に関する講座を受けたり、認知症に関する悩みや困りごとを話し合える場として、開催しています。



○オレンジカフェ

認知症に関する本人や家族等の悩みや困りごとを気軽に相談できる場として、定期的で開催しています。



○グループホームの利用にかかる自己負担補助

グループホームを利用する低所得の要介護者等の経済的負担を軽減するための補助です（補助対象期間…平成32年3月利用分まで）。



認知症は【誰もがとおる道】といわれています。
今、目の前にいる認知症の人やその家族が住みやすい
まちは、自分の将来にとっても住みやすいまちです。
認知症を正しく理解し、誰もが安心して暮らせるまち、
人もまちも輝く「住んでよかった大淀町」をともにつ
くりましょう。



引用元：三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング「＜地域包括ケア研究会＞地域包括ケアシステムと地域マネジメント」（地域包括ケアシ
テム構築に向けた制度及びサービスのあり方に関する研究事業）、平成27年度厚生労働省老人保健健康増進等事業、2016年

【発行】

大淀町役場 長寿介護課
〒 638-8501 大淀町桧垣本 2090 番地
☎ 0757-52-5501
✉ choujukaigo@town.oyodo.lg.jp

【監修】

認知症疾患医療センター
医療法人鴻池会 秋津鴻池病院
〒 639-2273 御所市池之内 1064 番地
☎ 0745-63-0601
ホームページ <http://www.kounoikekai.com/>